

# わかたけウォークラリー実施計画

わかたけ班担当

## 大きな変更点

- ・午前中にパティオまで行って帰ってくる。(午後には秋祭りを行うため)
- ・ゴミ袋をもって、地域のゴミを拾いながら進む。

## コロナ対応

熱中症対策のため、マスクは外に出たら外す。

## 1 ねらい

仲間と協力して活動することを通して、役割を果たすことの達成感を味わわせると共に、思いやりの気持ちを高める。

## 2 日時 10月2日(金) 1時間目～4時間目(8:45～12:15) 雨天順延(5日(月)、6日(火))

## 3 行き先 道の駅 パティオにいがた みんなの広場

## 4 事前指導

<コースくじ引き大会> (9月24日(木) 昼休み 体育館ステージ (体育館遊び使用不可))

参加者：奇数班の一年生 見学希望者

内容：ウォークラリーで歩くコースをくじ引きで引いて決める。

<5・6年事前指導> (9月28日(月) 昼休み 食堂) 担当：松井

内容：①当日の流れの確認(日程・持ち物・会の流れ)

②5年生：パティオでの遊びを計画 6年生：歩くコースと担当ボランティアを把握

## 5 当日の流れ・ウォークラリーの進め方

朝・・・実施の可否を放送連絡(7:30)に保護者及びボランティアに可否連絡)

■ 8:45・・・体育館にわかたけ班並びで整列完了

■ 9:10・・・体育館出発

■ 10:00・・・パティオ到着

■ 10:50・・・パティオ出発

■ 11:30・・・終わりのセレモニー

ボランティアが13人いれば、班ごとの活動は可能だが、緊急対応を考慮し、ペア2班でまとまって行動。

## はじめのセレモニー(担当：運営委員会)

1. ボランティアさんの入場・全校であいさつ→各班へ案内(班長が迎えに行く)
2. ウォークラリーのきまりの確認(わかたけレンジャー)
3. ゴミ拾いについて(4年生)
4. 校内ミッションカードのくじを、偶数班の1年生が引く
5. 班ごとに円座し、ピブス着用・役割確認・持ち物・最初のミッションの場所の確認
6. 担当の指示の元、各班が出発する。

## 9:00 校内ミッション出発

- 校内ミッションカードに書いてある場所に行き、ミッションを挑戦する。ミッションがクリアできたら、各班のボランティアや職員にシールをもらう ※答えが必要なミッションは、答えが書いてある紙を渡します。

①2階ホール ②児童玄関 ③食堂 ④3階ホール ⑤1階ホール ⑥図書室 ⑦体育館2階 ⑧理科室  
⑨1音 ⑩2音 ⑪3階ぐんぐん ⑫プール前 ⑬図工室

- 校内ミッションがクリアできたら、パティオに出発する。

※班長・担当職員やボランティアは外に出る前にトイレに行く声かけをする。

ミッション例：食堂の扇風機の数を数える、1人ずつ好きな勉強を発表する、みんなで校歌の一番を歌う、など。

※前日のうちに、各場所にミッションを掲示しておく。

## 校内ミッションクリア → 各コースのチェックポイントへ歩いて行く

- 6年生が先頭、5年生が最後尾を歩く。
- 並び順番を確認する。(基本 6-1-2-3-4-5-6)  
※横2列。道幅が狭い所は1列になれるように
- 各班に大人が1名ずつ同行する。(ボランティアか職員) ※ボランティア確定次第一覧表配布
- コースは全7種類 事前に全コースの地図を職員およびボランティアに配布。  
ダブル神社コース ・与茂七コース ・大竹邸コース ・商店街コース  
凧合戦コース ・文化センターコース ・刈谷田川コース
- 片道2～3kmの経路。近くのトイレは地図カードに記しておく。
- 歩く道中でゴミを分別しながら拾う。(ゴミ袋とトングを各班に配当)

## チェックポイントでのミッション

「班のみんなで元気に「こんにちは！いつもありがとうございます！」とあいさつしましょう。」など  
ルートの中でクリアできるミッション。

☆最後の共通ミッションとして、パティ横の防災公園で記念撮影 (担当：松井)

それぞれが持っているカメラ or ゴールでカメラを貸す

## 10:00 ごろ 道の駅パティオにいがたに到着

- 班ごとに本部に到着を報告し、確認や諸連絡を受ける。(担当：校長)
- 5年生の計画沿って、それぞれの班ごとに遊ぶ。
- 10:50 それぞれの班ごとにパティオにいがたを出発し、学校へ戻る。帰り道は最短経路で戻る  
⇒全体では集合せず、個々の班で移動する  
⇒出発前にトイレに行かせる  
⇒学校側に渡るのは、橋の信号か支所前の信号  
⇒他の班と横並びにならないように歩く  
⇒ゴミを拾いながら帰る

## 11:30 までに体育館に戻る。

- ・ 玄関で集めたごみを回収する (担当：松井)
- ・ 戻ってきた班から振り返りシートを受け取り、班ごとに丸くなって座り、記入する。
- ・ 全校がそろそろまで待つ。

### **終わりのセレモニー (担当：運営委員会)**

1. 校長先生のお話、(可能であれば、ボランティアの方1名からお話)
2. ボランティアさんに、各班で「ありがとうございました」のあいさつ
3. 諸連絡・退場

各班の持ち帰ったゴミを計量し、全校でどれくらいのゴミを拾うことができたかを給食中の放送で流す。

## 6 各学年の役割や指導について

### ■ 各学年の役割分担（ペア学年で助け合う）

1年生	○はじめのセレモニーでミッションカードまたはコース地図のくじを引く。
2年生	○一年生の様子に気を配り、上級生として手本を見せる。トングを持つ
3年生	○探検バックに記録カードをはさみ、メモをとる。時間の確認。
4年生	○ゴミ袋（可燃・不燃・缶ビン）を持ち、積極的にゴミ拾いに取り組む。
5年生	○列の後ろから安全確認。1～4年生の様子を見て声を掛けたり班長に報告したりする。 ○パティオの広場で遊ぶ内容を考える。
6年生	○コースの確認。班全体の指揮。 ○ウォークラリーの目的を理解し、班員の動きを見て指示を出したり安全に気をつけて歩いたりする。
<b>全員</b>	○ミッションでは、力を合わせて取り組み、マイナス言葉などを言わない。 ○「がんばったこと」「楽しかったこと」を振り返る。

### ■ 持ち物

- ・リュックで登校する。
- ・歩きやすい服装（スカート×）
- ・水筒（リュックに入れる）
- ・雨具（カッパを推奨）
- ・軍手
- ・タオル
- ・赤白帽子
- ・ハンカチ
- ・ティッシュ
- ・時計（班で一人）

※トングやゴミ袋は学校で準備

## 7 大人（職員、ボランティア）の当日の配置について

はじめのセレモニー後、体育館の入り口付近（2名）	混雑時の調整 （松井）（養護教諭）
児童管理	それぞれの担当班につく。 担当班がない職員は、後日担当班を配当 ボランティアの人数確定次第、一覧作成。
学校待機（2人）	緊急時の対応 （教頭・事務）
防災公園	到着班の確認、記念写真統括 （松井）
パティオにいがた 本部 ゴール対応	到着児童管理、体調不良児童手当、緊急時の対応 （校長）（養護教諭）
トイレ監視（男女各1）	トイレの占領防止等の監視・指導 （ ）（ ） ボランティア確定次第決定

※緊急連絡が入ることを想定し、全職員携帯持参

### 【緊急体制】

発見者 ⇒ 学校（教頭） ⇒ 各種関係機関（救急・警察・保護者）

↳近くの大人に助けを求め、複数人に対応

## 8 分担

係	内容	担当	備考
全体統括	全体指揮、延期判断、実施の可否の連絡 各種調整	管理職 わかたけ担当	
ボランティア	ボランティア（含安全ボランティア・児童民生委員等） の募集・集計 当日のボランティアへの対応（引率グループの確認・仁 手やお願いしたいことの確認・開会式への案内・終わり のセレモニーでのあいさつ者を選定）	教頭・教務	
	ボランティア用名札の作成	教務	
	各班へのボランティア及び職員の配置一覧の作成	わかたけ担当 すくすく	要支援児 童を考慮
渉外	刈谷田川防災公園使用許可申請 見附市役所建設課 景観緑花係 公園管理室（延期・中止連絡） パティオ新潟へトイレ使用許可依頼 チェックポイントの依頼・質問内容や通過予告 中之島支所（含大竹記念館）・中之島交番・中之島 保育園・中之島文化センター・大庄	教務	コースに より増減
コース確認	コースの下見・安全確認	全職員	日程調整
セレモニー	初めと終わりのセレモニーの進行	運営委員会	
4年発表	4年生発表内容の指導	4年担任	
5年遊び	帰りの体力を考慮した遊びの計画を指導	5年担任	
事前指導	5・6年生への事前指導	わかたけ担当	
備品	トング（26本）・ゴミ袋（3種×26）の手配	事務	
ゼッケン	ゼッケンの枚数確認、分配		
資料作成	ウォークラリーのしおり作成・配布	わかたけ担当	※
	くじ引き用カード（校内・コース）の作成	わかたけ担当	※
	振り返りカード作成（秋祭り含む）	わかたけ担当	
	掲示できる道中のミッションカードの作成	わかたけ担当	※
	校内ミッションの問題作成・前日掲示	わかたけ担当	※
	全コース地図の作成・配布	わかたけ担当	※
救急対応	ミニ救急セットの準備、熱中症対策助言	養護	
撮影	カメラの準備（充電・メモリー確認）	全職員	
事前指導	道路の歩行、横断や班行動についての指導	各学級担任	

※は前年度のものを流用できる

## 【備考】

- ・熱中症対策として、こまめな水分補給を促す。
- ・児童の支援体制によって班ごとの大人の人数は調整する。
- ・パティオのウッドデッキ周辺は、一般の方が多いため、できるかぎり利用しない
- ・振り返りカードは、今年度秋祭りと統一し、全校で宿題として扱う。
- ・雨天でも児童の持ち物は同一とし、学習用具を置いていく。